

令和2年度

川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定検査

適性検査Ⅰ（45分）

— 注意 —

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は全部で2つあります。こちらから開くと**問題1**（全6ページ）になります。**問題2**（全7ページ）は反対面から始まります。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められたらんに、わかりやすくていねいな文字で書きましょう。解答らの外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答用紙は全部で**3枚**あります。
- 5 計算やメモが必要なときは、解答用紙には書かずに、この問題用紙の余白を利用しましょう。
- 6 字数の指定のある問題は、指定された条件を守り、**問題1**はたて書きで、**問題2**は横書きで書きましょう。最初のマスから書き始め、文字や数字は一マスに一字ずつ書き、句読点「。」やかっこなども一字に数え、一マスに一字ずつ書きます。ただし、**問題1**の(6)は、その問題の「注意事項」の指示にしたがいましょう。
- 7 「やめ」の合図があったら、途中とちゆうでも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問題1 次のA、B、Cの文章を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答え
ましょう。なお、問題作成のため、一部文章を変更へんこうしています。

A

著作権の関係により省略

著作権の関係により省略

【後藤芳文・伊藤史織・登本洋子『学びの技 14歳からの探究・論文・
プレゼンテーション』(玉川大学出版部)】

B

著作権の関係により省略

C

著作権の関係により省略

【高木まさき『「他者」を発見する国語の授業』（大修館書店）】

著作権の関係により省略

著作権の関係により省略

【箱田忠昭『あたりまえだけどなかなかできない プレゼンのルール』
〈明日香出版社〉】

【注】

著作権の関係により省略

(1) **A**の——線①「この結論は、正しいでしょうか」について、筆者はどのような意見をもっていますか。次の1〜4の中から適切なものを一つ選び、番号で答えましょう。

- 1 戦闘力や生命力など、比べる観点によって結果は変わってくるが、やはりクワガタのアゴの力は強いので、クワガタの方が強い。
- 2 スズメバチとの戦いでは、クワガタよりカブトムシの方が脚力が強く、木から落ちないのでカブトムシの方が強い。

3 そもそもオスとメスで力の差や体格の差があるので、実際に戦わせてみないとわからないから論理的に話すことはできない。

4 観点や実験の条件をそろえることによって、初めてクワガタとカブトムシを比べることができ、説得力のある根拠が生まれる。

(2) **B**の——線②「これは事の一面ではあっても、そのすべてではない」について、「事」と「その」が示しているものを**B**の本文中の言葉を使って書きましょう。

(3) **C**の——線③「それを手に持ったまま話をしたので、聴衆は気になって、その骨ばかり見ていました」とはどのような意味ですか。次の1〜4の中から適切なものを一つ選び、番号で答えましょう。

- 1 聴衆が骨に集中してしまい、教授の話が聞かなくなった。
- 2 実物を見せたおかげで、教授の話が分かりやすくなった。
- 3 教授が骨を高く掲げたので、骨が聴衆に見えやすくなった。
- 4 教授が骨に集中してしまい、大切な話がおろそかになった。

(4) **C**の——線④「一石二鳥」について、「石」に当てはまる内容が**C**の本文中から六字でぬきだして書きましょう。また、「鳥」に当てはまる内容を二つの立場から考えてそれぞれ書きましょう。

(5) **A**、**B**、**C**を読んだはなこさんは、川崎市外に住む人に向けて川崎を宣伝するために、発表用原稿**D**を作りました。次ページの発表用原稿**D**について、各問いに答えましょう。

D

川崎市の人口は、二〇一九年六月の時点で百五十三万人を目前としています。これは、十年前と比べると約十万人も増えています。川崎市^⑤の人口が増えたということは、川崎市に人が住みやすくなったということです。

川崎市には七つの区があり、それぞれの区で市外からも観光客を呼ぼうと工夫をしています。例えば、川崎区は臨海部の夜景が有名です。「工場夜景」という言葉が生まれ、今ではバスツアーが組まれるほどになりました。

⑥ 中原区では、ももが有名です。それは、中原区民がもつと中原区を好きになれるよう、二〇一五年に「もも」の木が中原区の木として選ばれたからです。大正から昭和の時代に「もも」の木が数多く育てられました。

多摩区には、藤子・F・不二雄ミュージアムがあります。二〇一一年にオープンし、二〇一八年三月には、来場者数が三百万人を超えました。川崎市内にはこれら三つの区他に、幸区、高津区、宮前区、麻生区があり、計七つの区がそれぞれの良さを生かして街づくりを行っています。

(5)-i

けいこ先生は、Dの——線⑤に関して、「論理的ではない」と言いました。論理的にするにはどのような工夫が必要ですか。Aの文章を参考にして、次の1～4の中から適切なものを一つ選び、番号で答えましょう。

1 クラスメイトとその保護者に「川崎市の良いところは何か」というアンケートをとり、その結果を川崎市の観光案内と照らし合わせ、内容が合うものを説明する。

2 インターネットにのっていた「住みやすい街ランキング」を利用して、全国的に見ても川崎市がランキング上位であることを話し、住みやすさを強調する。

3 「住みやすさとは何か」の条件を分かりやすく示し、その条件に合う資料をインターネットや本で探し、調べた内容を引用しながら説明する。

4 川崎市以外の都市で、十年間で人口が十万人以上増えた理由を資料集で調べ、川崎市と似ているところを紹介して、川崎市の人口増加を強調する。

(5)-ii

はなこさんが[D]をたろうさんに見せたところ、あるアドバイス
をもらい、はなこさんは——線⑥を次の□のように書き
かえました。はなこさんはたろうさんからどのようなアドバイ
スをもらいましたか。二十字以上三十字以内で書きましよう。

中原区では、ももが有名です。ニヶ領用水には、十四種類のももの花
が植えられています。桜とは違う美しさで、一足早く春を楽しめ、多く
の人がおとずれています。また、中原区内には、ももをイメージした
和菓子である「桃の彩」を売るお店が七つあります。ももを原料に用
いたり、もものデザインを参考にしたりするなど、どのお店の和菓子も、
とても個性的でおいしく、人気があります。

(5)-iii

はなこさんは、発表をより説得力のあるものにするために、藤
子・F・不二雄ミュージアムの写真を拡大して、黒板のよく見
える所にはることにしました。発表を始める前に黒板にはろう
としたところ、たろうさんから、「今、はるべきではない。」と
言われました。たろうさんが言ったことは、Cの文章の(ア)～(エ)の
ポイントのどれに関係するか、適切なものを一つ選び、記号で
答えましよう。また、はなこさんは具体的にどのようなすれば
よいか、書きましよう。

(6) 中学校であなたがクラスメイトの前で論理的な発表を行う時に、

どのような事に気を付けて発表を行いたいですか。Bから参考に
したところを一つあげ、これまでの経験にふれながら後ろの「注意
事項」に合うように考えや意見を書きましよう。

「注意事項」

- 解答用紙2に三百字以上四百字以内で書きましよう。
- 原稿用紙の正しい用法で書きましよう。また漢字を適切に使いまし
よう。
- 題名や自分の名前は書かずに、一行目、一マス下げたところから書
きましよう。
- 三段落以上の構成で書きましよう。
- 句読点「。」やかっこなども一字に数え、一マスに一字ずつ書きま
しよう。また、段落を変えたときの残りのマス目も字数として数え
ます。

問題 2 たろうさんとはなこさんが教室で話をしています。次の会話文を読んで、あとの(1)～(6)の各問いに答えましょう。

たろうさん：副読本「かわさき」を使って川崎港のことを学習したことを覚えているかな。

はなこさん：ええ、大正時代に東京湾を埋め立ててつくった人工の港だったわね。

たろうさん：うん、今では東京港、横浜港、大阪港、神戸港とともに国から国際戦略港湾^{こうわん}に指定されていて、日本で最も重要な5つの港の1つになっているんだ。

はなこさん：国際戦略港湾って何かしら。

たろうさん：日本の港の国際競争力を高めるために、大型船が入れるようにしたり、24時間港で業務ができるように国が中心となって重点的に整備を進めている港のことだよ。

はなこさん：ほかにも川崎港の特色はないのかしら。

たろうさん：川崎市の公式ウェブサイト
にいろいろな資料がのって
いたよ。①川崎港の貨物量
の移り変わり〔資料1〕は、
2014年から2018年までの
5年間に川崎港で取りあつ
かった貨物量をまとめたも
のだよ。

〔資料1〕川崎港の貨物量の移り変わり

単位：万トン

入出区分	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
輸出	1,062	1,075	901	864	749
輸入	4,763	4,604	4,404	4,727	4,324
移出	1,548	1,686	1,499	1,601	1,475
移入	1,209	1,302	1,393	1,305	1,560
総計	8,581	8,668	8,197	8,498	8,108

(注：統計の数字は千トンの単位を四捨五入している)

(川崎市公式ウェブサイトより作成)

はなこさん：移出・移入って何かしら。

たろうさん：移出は川崎港から国内の他の港に貨物を送り出すことを意味しているんだ。反対に国内の他の港から川崎港に入ってくる貨物が移入だよ。

はなこさん：輸出入、移出入の変化からいろいろなことがわかるわね。

(1) 下線部①について、この表から読み取れるものとして適切なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 2014年から2018年まで毎年、川崎港に入ってくる貨物量（輸入量と移入量の合計）の方が、出ていく貨物量（輸出量と移出量の合計）よりも多くなっている。
- イ 2014年以降、川崎港で取りあつかわれる貨物量は減り続けている。
- ウ 2018年の川崎港の移入量は、前の年より50パーセント以上増加している。
- エ 2014年から2018年までの川崎港の移出量は、最も多かった年と最も少なかった年ではおよそ300万トンの差がある。
- オ 2018年の川崎港の輸出入貨物量（輸出量と輸入量の合計）と移出入貨物量（移出量と移入量の合計）のおおよその比は7対3である。

はなこさん：川崎港で取りあつかわれた貨物にはどんなものがあるのかしら。

たろうさん：2018年に川崎港で輸出入された主な貨物の割合を示したグラフ〔資料2〕があるよ。

はなこさん：石油関連のものが多いのね。

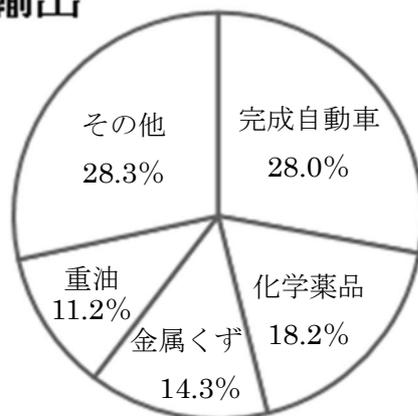
たろうさん：川崎港の輸出入の品目を見ると、前に勉強した②日本の貿易の特色と似ていることがわかるよね。

はなこさん：液化天然ガスをこんなにたくさん輸入しているわ。

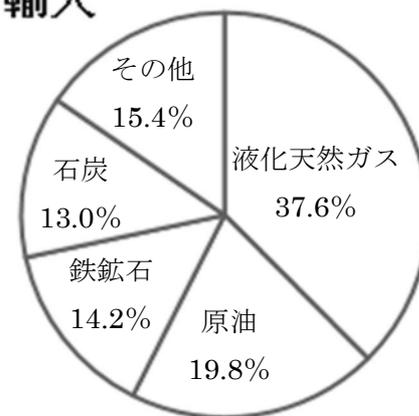
たろうさん：〔資料1〕と〔資料2〕をあわせて見ると、2018年の液化天然ガスの輸入量は約 万トンもあることがわかるね。

〔資料2〕2018年 川崎港の主な輸出入品の割合

輸出



輸入



(川崎市公式ウェブサイトより作成)

- (2) 下線部②について、〔資料2〕をもとに、「輸出」と「輸入」の2語を用いて日本の貿易の特色を説明しましょう。
- (3) にあてはまる数字として適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

ア 282 イ 1626 ウ 555 エ 587

川崎港の貿易について調べた、たろうさんとはなこさんは、けいこ先生と一緒に港に見学に行くことになりました。そこで、東扇島^{ひがしおうぎしま}にある川崎東郵便局を訪ね、局員の方に郵便局についての説明をしていただきました。

けいこ先生：さて、ここが川崎東郵便局よ。

たろうさん：わあ、大きな郵便局だね。1、2、…、何階建てだろう。

はなこさん：たろうさん、6階建てよ。それに、各階の床面積^{ゆかめんせき}の合計では、全国で7番目に大きな郵便局なのよ。

たろうさん：日本で7番目なんて、それはずいぶん大きいね。近所の郵便局とは比べものにならないな。でも、近所の郵便局とは何が違うのかな。

けいこ先生：では、ここで働く局員の方に、説明をうかがいましょう。

たろうさん・はなこさん：よろしくお願いします。

〔資料3〕川崎東郵便局



〔資料4〕川崎東郵便局の説明

川崎東郵便局は、ものの流れのスピード化を実現するために、国内の郵便ネットワーク再編の第1号として、また、日本と世界をつなぐ国際郵便物の玄関口^{げんかんぐち}として2013年5月4日に開局しました。

日本を発着する国際船による郵便物を取りあつかっていましたが、2013年6月から、全世界から到着する航空通常郵便物（エアメール等）もすべて引き受けて処理する郵便局となりました。

国内の郵便関係では、最新の大型機械を導入し処理が速くなりました。また、開局当初は川崎市全域を受け持っていました。2014年2月から神奈川県東部地域の郵便物を担当する郵便局となりました。

（日本郵便株式会社『川崎東郵便局業務概要』2019年度版より 一部改編）

はなこさん：すごいわ。世界中から郵便物がここに集まってくるのね。そしてここから日本全国に運ばれるのね。

たろうさん：近所の郵便局とは全く違うね。川崎東郵便局の役割の1つは、ここが世界の窓口になっているってことだね。

けいこ先生：そうですね。それに、もう1つ、大きな役割がありますね。

はなこさん：川崎市全域の郵便を受け持っていたということですか。

たろうさん：それより、神奈川県東部の郵便物を担当しているってことではないかな。範囲^{はん}がもっと広がったということだよ。

はなこさん：どうして③神奈川県東部の郵便物が集められてくるのですか。そうすると、どんな良さがあるのですか。

(4) 下線部③について、1か所に集める良い点として【資料4】から考えられる適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

ア 日本の首都である東京から距離が近いから。

イ 川崎東郵便局は全国で7番目に数えられるほど面積が広いから。

ウ 神奈川県の中央部にあるから、移動時間が短くてすむから。

エ 効率よく多くの郵便物を仕分けしたり、並べ替えたりすることができるから。

たろうさん：ところで、さきほどの説明の中では、神奈川県東部を担当しているということでしたが、西部を担当している郵便局はどこにあるのですか。

けいこ先生：それは神奈川西郵便局とって、神奈川県海老名市に2017年に開局しました。川崎東郵便局の場所【資料5】と神奈川西郵便局の場所【資料6】を見て、2つの郵便局の場所に共通していることがわかりますか。

はなこさん：どちらも近くに□(い)□があります。その理由は□(う)□だと思います。

けいこ先生：その通りです。

(5) □(い)□にあてはまる言葉を次のア～エの中から、□(う)□にあてはまる言葉をオ～クの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えましょう。

ア 高速道路 イ 港 ウ 川 エ 工場

オ 輸送に便利だから カ 東京に近いから

キ 広い土地があるから ク 街が栄えているから

〔資料5〕川崎東郵便局の場所



(Google 地図データより作成)

〔資料6〕神奈川西郵便局の場所



(Google 地図データより作成)

はなこさん：私はこの前、東北に住む祖母に手紙を書いたけれど、たろうさんは手紙を書くことはあるかしら。

たろうさん：あまりないかな。年賀状は書くけれど。

はなこさん：ところで、郵便物の数は、どう変化しているのかしら。

けいこ先生：郵便物を取り扱った数の移り変わりをあらわした引受郵便物数〔資料7〕を見ればわかりますね。

たろうさん：2001年までは増加していたけれど、④その後は減少しているのはなぜだろう。

けいこ先生：もう1つの資料、パソコン普及率〔資料8〕にヒントがありますよ。

たろうさん：先生、パソコン普及率とは何ですか。

けいこ先生：日本の中でパソコンのある家庭の割合のことです。

〔資料7〕引受郵便物数



〔資料8〕パソコン普及率



(6) 下線部④について、引受郵便物数が、2001年以降は減少している主な原因として考えられることを〔資料8〕を参考にして具体的に書きましょう。

受検番号

--	--	--

氏名

--

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

石

鳥

--

--

(5)- i

--

(5)- ii

(5)- iii

記号

どうすればよいか。

--

(6)の解答は解答用紙2に書きましよう。

下のらんには記入しない

合計

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)- i

--

(5)- ii

--

(5)- iii

--

適性検査 I 解答用紙 3

問題 2

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

(い)	(う)
-----	-----

(6)

--

下のらんには
記入しない

(1)

--

(2)

--

(3)

--

(4)

--

(5)

--

(6)

--

受検番号	氏 名

合 計

--